

業務のコリをほぐします

EXCEL VBA

実践教室

第7回

牧村 あきこ

MAKIMURA, Akiko

Office Makimura

<http://www.makim.net/>

市区町村名のふりがなリストを作る

—その1—



もう地名の読み方に悩まされない

Webサイト上の顧客情報や、紙ベースのアンケートなど、住所データをExcelのワークシートに取り込んで管理することは少なくありません。このとき、住所地名の読み方がわからなくて苦労したという経験はないでしょうか。通常、住所を入力するときは、ふりがなもあわせて入力されるような仕組み／様式になっているものですが、ふりがなの入力は意外にいい加減で省略されているというのはよくある話です。

住所地名で面倒な点は、その地域周

辺の人には常識の読み方でも、部外者にとってはまったく検討もつかない場合があることです。また、「東」と読むところもあれば「ひがし」と読むところもあります。

そこで今回は、Web上で公開されている地図サイトから市区町村名のデータを読み込み、ふりがなを調べするためのデータベースを作成してみたいと思います。



Webクエリを利用して基本データを取り込む

全国都道府県の市区町村名のふりがなを調べるには、日本郵政公社が提供している、住所の郵便番号のダウンロードサービス (<http://www.post.japanpost.jp/zipcode/download.html>) を利用するという方法もあります。しかし、このサービスは、CSV形式で提供されるデータのためカスタマイズしにくい配列になっていることに加え、あくまでも郵便番号用データであるため、すべての市区町村名が掲載されていない可能性があります。そこで今回は、読売新聞社の「YOMIURI ONLINE」サイトが提供する地図情報サイト (<http://map.yomiuri.co.jp/custom/yomiuri/>) からデータを取り込み、カスタマイズしてみます。

具体的な手順としては、Excelの基本機能であるWebクエリを利用し、必要な都道府県の地区名情報が掲載

レベル >>> Level

1 2 3 4 5

ツール >>> Tool

- Excel 2002
- Excel 2003

言語 >>> Language

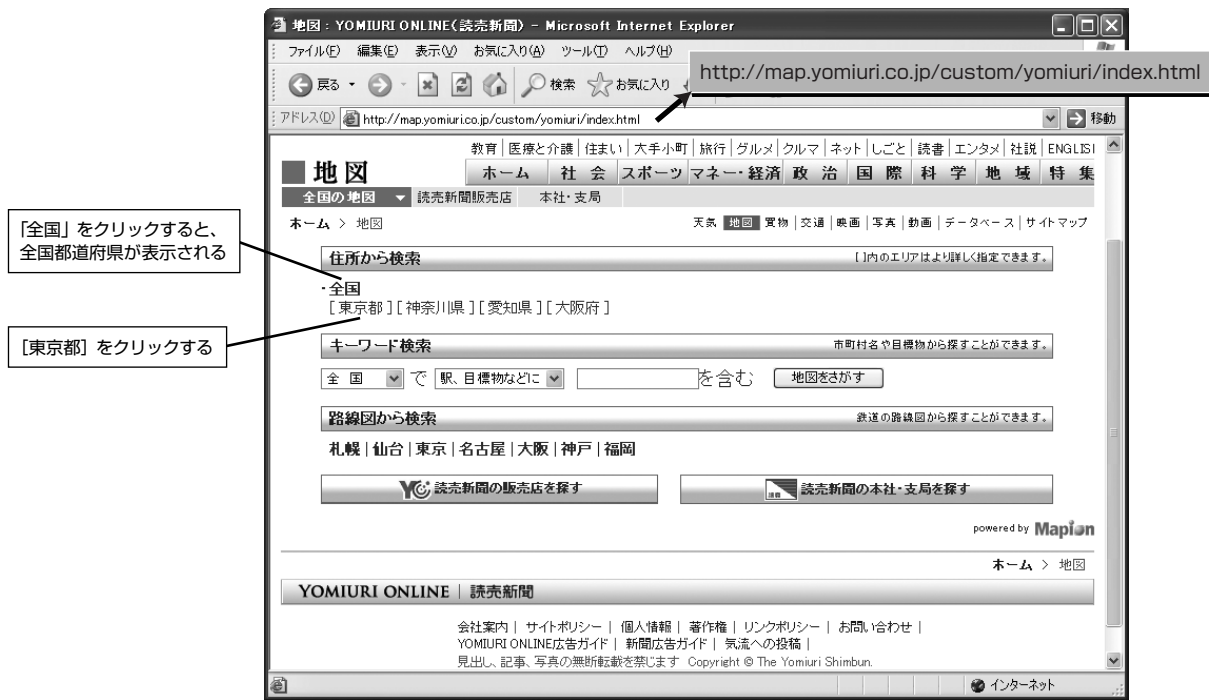
▪ VBA

サンプル >>> Sample

この記事で取り上げたソースコードおよびサンプルプログラムは、<http://www.shoeisha.com/mag/windev/> からダウンロード可能です。



図1: 「YOMIURI ONLINE」サイトの地図ページを表示する



「全国」をクリックすると、
全国都道府県が表示される

「東京都」をクリックする

されているページにアクセスし、情報を取り込みます。この作業は、プログラムではなく、手作業で行ないます。全国すべてとなると大変な作業になりますが、地域を限定すれば、Webサイトにアクセスして情報を取り込むプログラムを四苦八苦して作るよりも、手作業で行なうほうが結果として効率がいいように思います。

◎ Webクエリの作成

では実際に東京都を例にして市区町村名を取り込むWebクエリを作成してみましょう。まず、該当サイトの地図情報を扱うページにアクセスし、リンクが張られている「東京」という文字をクリックし、東京都のページを表示します(図1)。

「東京都」をクリックすると、東京都内の市区町村名が一覧表示されます。このページのデータをWebクエリで取得するので、URLアドレスをコピーしておいてください(図2)。

続いて、Webクエリを作成してゆきましょう。

Excelで新規シートを用意したら、メニューから[データ] - [外部データの取り込み] - [新しいWebクエリ]

を選択します。

「新しいWebクエリ」ダイアログボックスが表示されるので、先ほどコピーしたURLをアドレス欄に貼り付け[移動]ボタンをクリックして、取り込み対象のページを表示します。取り込み可能なデータには☑が表示されており、☑をクリックするとチェック記号に変わりますので、必要なデータにチェックを入れて、[取り込み]ボタンをクリックしてください(図3)。このとき、上方に2行で表示されている「東京都の住所一覧 市区町村村を選択してください。」にもチェックを入れることを忘れないようにしてください。これはシート名に利用します。

続いて、「データのインポート」ダイアログボックスが表示されますので、「既存のワークシート」オプションで、A1セルが選択された既定の設定のまま[OK]ボタンをクリックします。これでデータの取り込みは完了です。

なお、サンプルファイル「2006_12_ExcelVBA.xls」には、今回のWebクエリを実行した「東京都」シートと、これから作成するサブプロシージャ「MakeAdDB」が収